

長野工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	芸術
科目基礎情報				
科目番号	0050	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	一般科	対象学年	1	
開設期	前期	週時間数	2	
教科書/教材	教科書:高校生の音楽1副教材:新版愛唱歌集〈コーラスと信濃讃歌〉その他:リコーダー(ソプラノ・アルト)(注)貸出用有り			
担当教員	服部 秀子,上村 まり子			
到達目標				
リズムや五線譜、基本のコードを理解し、実際にキーボード・ギター・リコーダーで演奏でき、また歌うことができる。これらの点を満足することで、学習・教育目標の(A-1)の達成とする。				
ループリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1 リズムや五線譜、基本のコードを理解し表現できる(ソルフェージュ)	リズムを正確に、かつ音楽的に叩くことができ、歌を正しい音名、音程で歌うことができる。	リズムを叩くことができ、歌を正しい音名で歌うことができる。	リズムを叩くことができず、また歌を音名で歌うことができない。	
評価項目2 実際にキーボード、ギター、リコーダー等を選び演奏することができる、または歌を歌うことができる。(実技)	音楽的かつ芸術的に優れた演奏ができる。	選んだ楽器を演奏する、または大きな声で歌うことができる。	楽器を演奏することができない、または声を出して歌うことができない。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	音楽の基本である楽典、ソルフェージュ(読譜、聴音等)を学び、実際に演奏することにより、また偉大な作曲家の楽曲を聴いたり鑑賞することにより、豊かに楽しく音楽を味わうことを目標とする。			
授業の進め方・方法	毎時間使用するプリントを作成して授業を進める。のりを持参すること。			
注意点	<p>&lt;成績評価&gt;ソルフェージュ(リズム、音名唱)50%、任意の楽器(ギター・キーボード・ピアノ・リコーダー・管弦楽、吹奏楽に使用される楽器)または声楽の中から選択、演奏を50%とし、100点満点により評価する。合計で6割以上の達成者を合格とする。</p> <p>&lt;オフィスアワー&gt;水曜日12:00~12:40 視聴覚室、準備室あるいは非常勤講師室。不在の場合は一般科学科長に相談してください。</p>			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1週	〈楽曲〉プリント	音符、記号等を理解する。	
	2週	〈読譜〉、〈写譜、聴音〉、〈校歌〉 〈合唱の楽しみ〉(1)	簡単なリズムや五線譜を学び、読譜ができるようになる。 [ラバースコンチェルト、威風堂々他]	
	3週	〈読譜〉、〈写譜、聴音〉、〈校歌〉 〈合唱の楽しみ〉(2)	正確に楽譜を書く。ピアノで弾く簡単なリズム、旋律を書き取る。	
	4週	〈読譜〉、〈写譜、聴音〉、〈校歌〉 〈合唱の楽しみ〉(3)	校歌を暗譜で歌えるようにする。	
	5週	〈読譜〉、〈写譜、聴音〉、〈校歌〉 〈合唱の楽しみ〉(4)	よく知られている曲を二部で歌い、ハーモニーを楽しむ。 [翼をください、アメージンググレイス、ラブ・ミー・テンダー他]	
	6週	〈読譜〉、〈写譜、聴音〉、〈校歌〉 〈合唱の楽しみ〉(5)	同上	
	7週	〈読譜〉、〈写譜、聴音〉、〈校歌〉 〈合唱の楽しみ〉(6)	同上	
	8週	学習内容の確認 <中間達成度試験>	理解度の確認	
2ndQ	9週	〈キーボード、ギターを弾こう〉(1)	楽器のしくみを学ぶ。五線譜と鍵盤と指の関係を学ぶ。 [ギター譜の見方、弦の名称、コードネーム等を学び、ギターを弾く。 聖者の行進、Let it be他]	
	10週	〈キーボード、ギターを弾こう〉(2)	同上	
	11週	〈リコーダー〉	リコーダーの運指を確認。 [ソプラノリコーダー・アルトリコーダー]	
	12週	〈演奏を楽しむ〉(1)	各自、任意の楽器に触れ、自由曲を決めて練習。	
	13週	〈演奏を楽しむ〉(2)	同上	
	14週	〈演奏を楽しむ〉(3)	同上	
	15週	学習内容の確認 <前期末達成度試験>		
	16週			
評価割合				
	試験	小テスト	平常点	レポート
総合評価割合	0	0	0	100
配点	0	0	0	100
			その他	合計
				100